

1986年3月4日 日経新聞

日本人証券マンがFP資格

日本人証券マンがFP資格

個人や中小企業主の資産運用の相談役、ファイナンシャルプランナー（FP）が人気を集めている米国で、まだ数少ない日本人のFPが誕生した。新日本証券のロサンゼルス支店長代理の大島健志郎氏は南カリフォルニア大学での二年間の勉強を終了、FPの団体カレッジ・フォー・ファイナンシャル・プランニングから正式資格を得た。

進出企業の社員 米で個人財テク 相談に乗ります

昭和五十一年日本大学法学部卒業の大島氏は五年前からのロサンゼルス勤務のかたわら、カレッジ・フォー・ファイナンシャル・プランニングの認定した

個人の金融資産が多い米国では約二千万人のFPがいるといわれるが、正式に資格のあるFPはそのうち五割だといわれる。FPは、銀行預金や株式といった特定分野の資産運用だけでなく、顧客の家族構成や人生設計に基づき総合的な資産運用、税務対策をするのが特徴で、幅広い知識が必要とされている。

米国に駐在する日本人の金融、証券マンがFPの資格を持つている人はほとんど見当たらず、大島氏は日系進出企業の対米進出の増加を背景に長期化、現地化する日本人駐在員をおもな対象に、米国での財テクサービスを始めると計画。

（ロサンゼルス・矢作伸義氏）

のロサンゼルス支店長代理の大島健志郎氏は南カリフォルニア大学での二年間の勉強を終了、FP の団体カレッジ・フォー・ファイナンシャル・プランニングから正式資格を得た。

昭和五一年日本大学法学部卒業の大島氏は五年前からのロサンゼルス勤務のかたわら、カレッジ・フォー・ファイナンシャル・プランニングの認定したコースのある南カリフォルニア大学に通い、二年間で無事六段階の試験を合格した。

個人の金融資産が多い米国では約二千万人の FP がいるといわれるが、正式に資格のある FP はそのうち五%だといわれる。FP は、銀行預金や株式といった特定分野の資産運用ではなく、顧客の家族構成や人生設計に基づき総合的な資産運用、税務対策をするのが特徴で、幅広い知識が必要とされている。

米国に駐在する日本人の金融、証券マンが FP の資格を持っている人はほとんど見当たらず、大島氏は日系進出企業の対米進出の増加を背景に長期化、現地化する日本人駐在員をおもな対象に、米国での財務相談サービスを始める計画。

(ロサンゼルス=矢作特派員)